

報道関係各位

2006年2月9日

サイレックス・テクノロジー株式会社

UWB 無線技術のターンキー評価キットを2月28日から発売開始

～国内外での UWB 技術をベースとした次世代無線製品開発を積極的に支援～

サイレックス・テクノロジー株式会社（本社：大阪府東大阪市、社長：河野剛士、JASDAQ:6679）は、次世代の高速近距離無線技術 UWB のインスタント評価キット「SX-EVK20UA（以下当キット）」を、UWB 関連製品メーカーや UWB 部品関連ベンダ、大学・研究機関などに向けて2月28日から発売します。

これまで、UWB チップベンダから提供されている技術評価キットでは、専門的な知識を要する環境設定が不可欠でしたが、当キットはターンキー・システムとなっており、電源を接続するだけで Freescale 社製の XS-110 チップセットをベースとした、DS（Direct Sequence）UWB 技術の評価が可能になります。

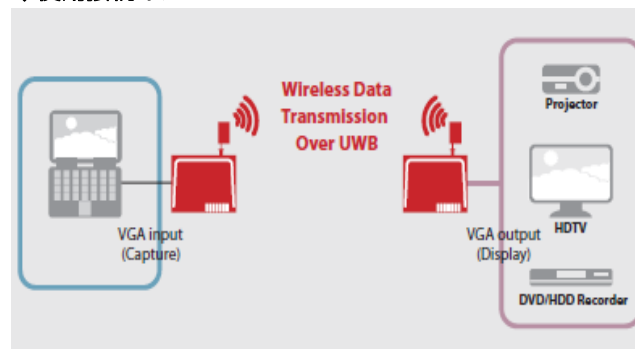
ビデオモード（RGB 映像を JPEG2000 変換し UWB で無線伝送）、Ethernet ブリッジモード（Ethernet Packet を UWB で無線伝送）、及びモジュールテストモード（搭載 UWB チップセット XS-110 およびアンテナの性能を測定）の3つの実験モード切替機能を搭載、UWB を利用した製品開発に必要な様々な基礎実験を柔軟に行える環境を即座に提供いたします。

当社では、昨年9月に同チップセットを搭載した Mini PCI Module を発表しており、UWB 法規制面で先行する米国では既に積極的な営業活動を行っております。今回、当キットの発売を通じて、国内外で UWB 技術をベースとした製品開発を行っている家電・PC 周辺機器メーカーや車載機器メーカーなどを含む UWB 関連製品メーカー、UWB 部品関連ベンダ、大学・研究機関を支援するとともに、UWB 市場で組込みソリューションベンダーのリーディングカンパニーとして積極的な営業活動を展開してまいります。

◆ 本体写真



◆ 使用接続イメージ



◆ 本体仕様

機器基本構成	送信機 x 1、受信機 x 1
映像インタフェース	アナログ RGB (入出力) x 1
伝送方式	UWB (Ultra Wide Band)
映像圧縮拡張方式	JPEG2000
電源	5.0V, 2.0A
寸法	150 x 120 x 26mm(突起物含まず)
価格	800,000 円 (税別) 1 セット ※サポートコンサルティング費用は含まず

◆ UWB (ウルトラ・ワイド・バンド/Ultra Wide Band)について

UWB は従来の 802.11x 系無線 LAN のパフォーマンスをはるかに凌駕する、大容量のコンテンツデータの高速伝送に適した次世代の近距離無線通信技術です。その広帯域を利用した無線伝送方式により、パソコン、デジタル家電、携帯音楽プレーヤー等のモバイル機器間の、近距離・高速データ無線転送を実現します。例えば、インターネットからダウンロードした映画や音楽などのコンテンツを、プレーヤーにストレスなく高速ファイル転送したり、デジタルビデオカメラで撮影した映像をプロジェクターにストリーミング投影しながら、ケーブル接続することなくハードディスクレコーダーに録画するといったことが可能になります。

UWB は本来、米国で軍事用技術として研究が進められてきた技術ですが、米国連邦通信委員会 (FCC) が 2002 年 2 月に 3.1GHz から 10.6GHz の周波数帯域における送信電力-41.3dBm/MHz の範囲での民生利用を許可して以来、世界各国で、法整備を含めた技術採用にむけた動きが現在急速に進められており、日本では早ければ初夏にも製品化が認められる予定です。

◆ サイレックス・テクノロジーについて <ホームページ <http://www.silex.jp> >

サイレックス・テクノロジー株式会社は、プリントサーバや USB デバイスサーバなどネットワークテクノロジーを核としたソリューション事業を展開する研究開発型企業です。独自のネットワークソフトウェアと組込み技術により、日本で初めて LAN 対応プリントサーバを製品化し、過去 10 年間にわたり国内プリントサーバ市場で No.1 の実績を誇っています。さらに近年、バイオメトリクス認証にも事業領域を広め、独自の指紋認証製品を開発・販売し、国内業界でトップクラスの出荷実績を有しています。設計から製造まで国内一貫生産の体制を確立、海外ではドイツ、中国、アメリカに販売・開発拠点を持っています。当社は JASDAQ に上場しています。

【本プレスリリースに関するお問合せ先】

■ サイレックス・テクノロジー株式会社 PR・IR 担当窓口

東京本部業務室 (担当: 綱嶋) Tel.03-3455-2133 Fax.03-3455-5172

- 製品画像をご入用の際は、お手数ですが、< tsunashima@silex.jp >まで、ご連絡ください。担当者より写真データ (jpg形式) をお送りいたします。
- 本リリースは、総務省記者クラブをメインとし、情報通信記者会、大阪機械記者クラブ、大阪証券記者クラブに配布しております。